

令和4年度 第2回喜入支所管内の振興に係る地域懇話会概要

日 時	令和4年8月8日(月) 14時00分～15時50分
場 所	喜入支所
出 席 者	地域懇話会委員、地域活性化アドバイザー、事務局
会 次 第	<p>○現地視察 ※新型コロナの影響により中止</p> <p>①旧麓地区(日本遺産観光案内所兼カフェ)</p> <p>②南薩東部広域農道(案内看板)</p> <p>③喜入駅(レンタサイクル)</p> <p>○報告事項</p> <p>○協議事項</p> <p>地域活性化計画の素案策定/計画に基づく事業の検討</p>
主な意見等	<p>【各委員等からの意見】</p> <p>①空き家を活用した日本遺産観光案内所兼カフェの整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 民間空き家を活用した場合の改修には、DIYなど地域が自分たちでやるという気持ちが必要。 ○ DIYを含め専門業者が関わらないと難しいと思う。地域の歴史やこういった町にしていくか、今あるものを活かした仕事ができる業者がいいと思う。 ○ 地元の高齢者や次世代の若者リーダーを活用して、時間帯や曜日で分けて運営することでリスクが減り、やる気のある人が出てくると思う。 ○ 商工会に運営を依頼してもいいのではないか。 ○ 令和5年度実施とあるがいつ頃になるか。 <p>②広域農道の案内看板設置について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日本遺産の案内看板を国道に設置することはできないか。 ○ 案内看板は、災害時にこの道はどこに行けるかの目印にもなれば良いと思う。 <p>③レンタサイクルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 管理は誰がするのか。 ○ 駅での案内所は各地にあるが、意外と寂れてしまう。 ○ 他都市の事例もあるので、拠点としては最適だと思う。 <p>【地域活性化アドバイザー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域と行政と一緒に事業を進め、将来的に地域の方々に任せるようなスキームができればいい。 ○ 案内所が発信の拠点になり、人が集まる楽しい場所となる気がする。 ○ 地域に協力したいと思ってくれる人材を見つけ、育てていかないといけないし、その人をサポートする体制づくりが必要。 ○ 喜入駅の利用者(観光客など)の統計を調べないといけない。 ○ ターゲットを設定し、どういった仕掛けが必要か考えなければいけない。 ○ アイデアが沢山あれば、幾つか実現、具現化できるものが出てくるので、常にアンテナを高く持ち、情報収集をしていただきたい。 ○ 電動自転車での試走が必要。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 第3回懇話会(10月開催予定)